

## 国際シンポジウム

# “島 (Islands)・環境 (Environments)・資源 (Resources)”

期 日:2010年12月18日(土曜日)

場 所:琉球大学法文学部新棟215

参加費無料/資料配付有

### プログラム

\*総司会:藤田陽子(琉球大学法文学部)

9:30~ 受付

10:00~10:20 基調講演「島嶼地域の持続的可能性」大城肇(琉球大学副学長)

10:20~11:05 報告 「ベチベルソウを用いたグアム島南部開発地域の流域管理術」

モハンマッド・ゴラビ(グアム大学応用自然科学部)

コメント:前門晃(琉球大学法文学部)

11:05~11:50 報告 「サイパン礁湖の海洋汚染と漁業資源」

ゲーリー・デントン(グアム大学水・環境研究所)

コメント:渡久地健(琉球大学法文学部)

11:50~13:15 昼食

13:15~14:00 報告 「ミクロネシア連邦ポンペイ島の流域管理」

シャラム・コースローパナ(グアム大学水・環境研究所)

コメント:廣瀬孝(琉球大学法文学部)

14:00~14:45 報告 「島嶼国と米国との政治及び開発問題—ミクロネシアの事例」

パトリック・テレイ(パラオコミュニティカレッジ学長)

コメント:上江洲栄子(琉球大学教育学部)

14:45~15:15 コーヒータイム

15:15~16:00 パネル・ディスカッション 司会:前門晃(琉球大学法文学部)

パネリスト:モハンマッド・ゴラビ(グアム大学応用自然科学部)

ゲーリー・デントン(グアム大学水・環境研究所)

シャラム・コースローパナ(グアム大学水・環境研究所)

パトリック・テレイ(パラオコミュニティカレッジ学長)

梅村哲夫(琉球大学観光産業科学部)

問い合わせ先:098-895-8272  
h097049@eve.u-ryukyu.ac.jp  
<http://hm21gs-1.sakura.ne.jp>

